

事務事業名		水洗トイレ改造資金利子助成事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	監理係	担当課長名	増田 道久		
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	3 生活排水施設の整備、普及促進及び水洗化向上				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	18000	公共下水道	1	1	2	水洗トイレ改造資金利子助成事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和55年度～		根拠法令 条例等	水洗トイレ改造資金融資 あっせん規則					
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		融資・貸与事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
水洗トイレへ改造し、公共下水道に接続する者の経済的負担を軽減するため、改造資金の融資に対し利子を助成する制度である。		融資あっせん件数 7件(一般世帯) 9月、3月に取扱い金融機関へ利子の支払い 2月23日、2月26日の受益者負担金説明会で事業内容について説明						
条件:公共下水道の汚水処理が開始された区域内の建築物の所有者又は所有者の同意を得た占有者の方で、対象となる工事を施行される方 対象工事:くみ取り式トイレを水洗トイレに改造する工事、尿尿浄化槽を廃止して公共下水道に接続する工事 融資機関:郵便局を除く市内金融機関 限度額:最高50万円		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		公共下水道の利子助成件数	件	7	7	12		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
処理区域内において水洗トイレに改造し、公共下水道に接続する者		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		公共下水道未接続世帯	世帯	2,177	1,700	2,400		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
水洗トイレへ改造する住民の経済的負担を軽減し、水洗化人口の増加を図る。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		公共下水道水洗化人口	人	68,712	69,771	70,700		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
①生活排水処理施設が整備されている。 ②水洗化が図られている。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		公共下水道等処理人口普及率(処理区域内人口/人口)	%	60.6	65.6	66.3	67.1	67.8
		公共下水道による水洗化率(水洗化人口/処理区域内人口)	%	92.5	92.5	92.5	92.6	92.7

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		156		123		333				
	事業費計(A)	千円		156		123		333		0		0
	事業費の内訳	千円	補助金	156	補助金	123	補助金	333				
人件	正規職員従事人数	人	1	1	1							
のべ業務時間	時間	10	10	10								
人件費計(B)	千円	39	39	39		0		0		0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	195	162	372		0		0		0		

事務事業名	水洗トイレ改造資金利子助成事業	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	監理係
-------	-----------------	-----	-------	-----	------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和55年度から水洗化の促進を図るため開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	本事業を開始した時期から比べると、現在は貸付利子が低い状態で推移しているため、市の予算額に対し融資あっせん件数の枠が広がっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	受益者負担金の説明会で、利子助成の制度があるが資金が捻出できないため利用できないとの相談があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	水洗トイレへ改造しようとしている者へ利子分を助成することは水洗化の向上につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市内金融機関との連絡調整、申請者の滞納状況の把握などの事務があるため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	水洗化の向上が図られ、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	住民への周知活動が重要と考えられるため、パンフレット、説明会、広報誌への掲載を行っている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	助成する利子及び事務手続きのための必要最小限の人件費であり、事業費の削減はできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	受益者は公共下水道使用者であり下水道受益者負担金を負担している。下水道の水洗化促進のため受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
水洗化率が100パーセントになったとき本事業は終了となる。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			